

一般公開（那須）報告

那須における研究所一般公開が、10月16日（土）に開催されました。

今年は「いってみよう見よう牛と草」をテーマに、最新の研究内容をパネルや現物を展示し紹介する研究紹介コーナーや講演会、動物ふれあいコーナー、試飲試食コーナー、農業機械の展示実演など沢山の催しが行われました。

講演会は、「放牧牛乳の特徴」や「堆肥の使い方」といった身近なテーマにしたことで、例年より多くの方々が、熱心に聴講され、盛況となりました。

放牧牛乳の試飲は途中で品切れとなり、飼料イ

ネで育てた牛を使用した焼肉の試食は、焼くのが間に合わない程盛況で、中には数回試食した方もおられたようです。試飲試食のアンケートでは、多くの方から、「おいしい」との評価をいただきました。

普段見ることの無い農業機械によるロールベールサイレージの実演には、大人も子供も大変興味を持たれ、終わった後も、多くの方々が機械の側で見学されておりました。

今回から行った体験学習のバターやヨーグルト作りは、子供を対象に午前3回行いましたが、希望

■ 所内トピック

者が多く体験できなかつた方もおられたようです。

土産として用意された、研究所産の三色卵と堆肥、パック牛乳、プロポリスキャンデーも、即売された農産物とともに終了前には品切れとなり好評でした。

3年続けての土曜日開催が定着してきたよう

で、当日は、曇り空で少し肌寒い天候にも拘わらず、県内外から1,138名が訪れ、当研究所を知っていただくとともに、研究への理解をしていただけたことと考えています。

(企画調整部 情報資料第2課 新谷成正)



農業機械実演風景



落書きコーナー